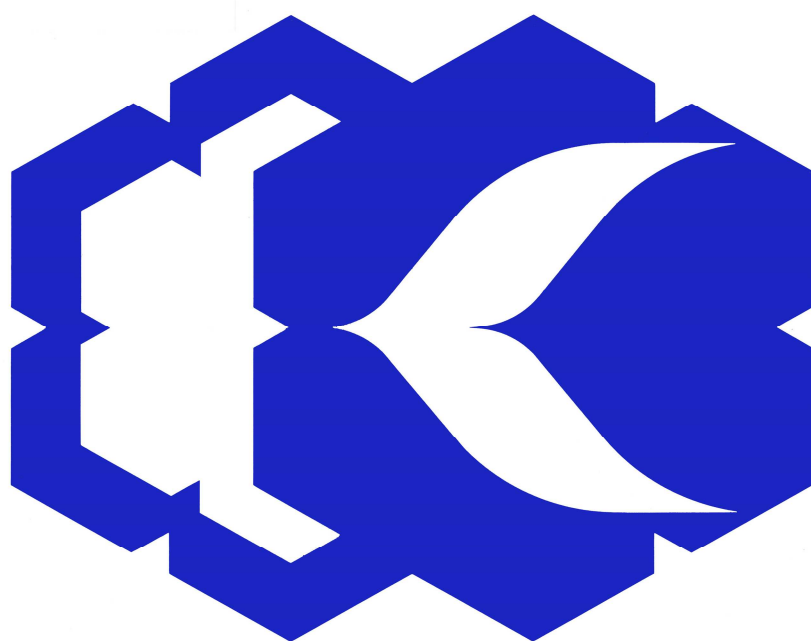


令和5年度

町政執行方針



倶知安町

令和5年度 町政執行方針 目次

○はじめに	1
○基本姿勢	2
○重点施策	4
1. 地域の子ども・子育て子育ち支援の充実.....	4
2. 国際リゾート地にふさわしいまちづくり.....	4
3. 観光インフラ、観光人材の整備.....	5
4. 新幹線開業に向けた着実なまちづくり.....	6
5. 俱知安らしい魅力を備えた住生活.....	6
 ○予算編成の大綱	 8
 ○まちづくりの基本目標と分野別施策・事業	 10
1. くっちゃんて暮らす幸せを感じる	
○安心して子育て子育ちができるまちにする	
(1) 出産・育児・子育て子育ち	10
(2) 教育（学校教育・社会教育）	11
○誰もが長く働き続けられるまちにする	
(1) 産業（農業・商工業）	13
○健康で笑顔があふれるまちにする	
(1) 医療・保健	15
(2) 高齢者・障がい者福祉	17
(3) 健康づくり・スポーツ・生涯学習	18
(4) 歴史・文化の伝承	19

○帰ってきたいくなる故郷（まち）にする

（１）自然環境保全	20
（２）ごみ処理・再生エネルギー	21
（３）衛生	21
（４）協働によるまちづくり	22
（５）行財政運営	23

○住みたいくなる都市（まち）にする

（１）建設	25
（２）都市計画	27
（３）上水道・下水道	27
（４）公共交通	29
（５）防災	30
（６）防犯・交通安全	31

２．くっちゃんで交流する幸せを感じる

○交流エリアとしての質を高める

（１）域内交通	32
（２）自然環境の保全	33
（３）防犯・防災・山岳事故防止	33
（４）広域観光	33

○交流タウンとしての魅力を高める

（１）観光組織	34
---------------	----

は じ め に

令和5年第1回倶知安町議会定例会にあたり、私の町政に対する所信を申し上げます。

この度の任期満了に伴う町長選挙で無投票当選となり、引き続き町政の舵取り役として重責を担わせていただくこととなりました。これまでの様々な経験を活かし、初心を忘れず、未来に向かって着実に町政を進めてまいります。

町長に就任してからこれまでの4年間、町民みなさんの笑顔や励ましに「救われ」、町議会議員の皆さまのご指導に「勇気づけられ」、そして毎日ともに汗を流してくれる役場職員の皆さまに「支えられ」、今日に至っております。改めて心から感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大は世界中の人々にかつてない大きな苦しみを与えました。本町においては、外国人観光客の姿は消え、宿泊業や飲食業をはじめ、暮らしにも大きな影響を受けました。ようやくこのコロナ禍によるダメージから回復の兆しを見せる一方で、ロシアのウクライナ侵攻、円安による物価高など先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況においても、これまでの『聴く・伝える・対話する』政治姿勢に加え、機会を逃さず、『決断・実行する』政治を実現させます。そして、町民さらには倶知安に関わる全ての人々にとって、「ここがふるさと」と誇れる町くっちゃんとなるよう、着実にまちづくりを進めてまいります。

以下、令和5年度の町政執行にあたり、私の基本姿勢と重点施策について申し上げます。

基 本 姿 勢

本年度の町政運営に対する私の基本姿勢について申し上げます。

私たちは、すでに人口減少・高齢社会を迎えております。こうした時代においても、基礎自治体である町の仕事は変わるものではありません。それは地に足をつけ、住民の生活を支えることです。そのために、暮らしに身近な政策を立て、そして実行することにほかなりません。

『第6次倶知安町総合計画』において、町の姿（将来像）として掲げたテーマ「いつまでも住み続けたい町“くっちゃん”」の実現をめざし、そのための各種事務事業の推進に取り組んでまいります。

また、地方創生にかかる『倶知安町人口ビジョン』及び『第2期倶知安町まち・ひと・しごと創生総合戦略』で掲げました、自然豊かで外国人が多く暮らす多文化共生という特色を活かして、さまざまな生活環境づくりを展開し、子育て・子育て環境の整備、安定した雇用の確保、人口流出の抑制と地元定着など、各施策にしっかりと取り組み、総合戦略の目標を達成し、定住人口の確保を実現してまいります。

そして、今や世界中が注目する国際リゾートとして成長し続け、2030年度末をめざす北海道新幹線札幌延伸倶知安駅開業や高速道路など高速交通ネットワーク新時代を迎えようとしています。

これら地域のもつポテンシャルの高さ、強みをしっかりと活かし、後志のみならず北海道全体の経済暮らしを押し上げていく一翼を担っていく役割を私たちは持っております。今まさにやるべきことが短期間に集中しており、将来の倶知安町は、大きく変わろうとしています。この変化をしなやかに、そしてしっかりと向き合い、私たちの暮らしを豊かにしていきます。そのためには、何よりも人を育てること、人財を確保することがまちづくりの基盤と位置づけ、長期的視点と意欲をもって進めてまいります。役場組織体制においては新たに副町長2人体制とすることにより、町のマネジメント機能を強化することとし、「暮らしにまごころ未来に責任」をもって、喜びや悲しみを分かち合えるまち、また胸を張って次の世代へバトンを渡せるまちをめざし、一步一步前進してまいります。

重点施策

次に、本年度のまちづくりの重点施策について申し上げます。

1. 地域の子ども・子育て子育て支援の充実

次代の担い手である子どもたちの成長を支援するため、“くっちゃん子”をみんなで育てる風土を育みます。

私が公約に掲げ、子ども施策推進の柱として位置づけている「くっちゃん子をみんなで育てる条例」の制定につきましては、原案を作成し皆様からご意見をいただきました。本年度は、いただいたご意見を整理し、さらに検討を重ね条例を制定いたします。

また、引き続き町内の保育士・保育教諭確保のため、保育人材確保一時金給付事業、保育士等奨学金返還支援事業の実施や、妊娠期から18歳まで安心して子育てができるよう、それぞれの成長に合わせた相談機能の充実により、切れ目のない支援体制を整備し、子育て子育て支援を実施してまいります。

2. 国際リゾート地にふさわしいまちづくり

昨年9月1日に道内市町村で23番目の景観行政団体となり、本年1月1日より倶知安町景観計画が施行されました。

今後は、景観計画のもと、町民の皆様が景観まちづくりについての意識を高められるよう、自然や人々の暮らしが作り出す倶知安町の身近な景観について再認識していただき、その景観を守り、育み、伝えていくための取り組みを進めます。

本年度から景観計画条例に基づく「景観協議会」及び「景観デザイン会議」を立ち上げ、それぞれ、景観まちづくり活動に関する新たな取り組みへの協議及び一定規模以上の開発構想に対する開発者との景観調整などを取り進めます。

景観地区のルール見直しや準都市計画区域の拡大につきましても、様々なご意見等をしっかり伺いながら、本年10月1日施行を目指し引き続き取り組んでまいります。

3. 観光インフラ、観光人材の整備

ひらふスキー場第1駐車場は、利用状況の変化とともに狭隘化が進み、利用者の安全確保のためにも再整備が急務となっております。今後「シンボルゲート」として再整備することにより課題の解決を図り、広場・交流空間の形成を目指します。

昨年度は、サウンディング型市場調査を行い、この結果に基づき、本年度は、今後の公募に向けて、他の駐車場の整備やパーク&ライドも含めた計画の再構築と公募条件の整理、民間側の応募の際の積算資料となる周辺地の測量調査、現況利用調査、交通量調査などを行ってまいります。

また、本町における観光の旗振り役を担う地域DMO（倶知安観光協会）と連携して、2次交通や観光DX関連の受入環境整備、閑散期のコンテンツ形成、MICE誘致といった観光振興事業を行うほか、地域DMOの組織体制強化を進めてまいります。

4. 新幹線開業に向けた着実なまちづくり

本年度からはいよいよ、駅周辺を中心に高架橋工事が始まり、また、新幹線駅舎のデザイン案が、鉄道・運輸機構から複数提示される予定となっています。新幹線倶知安駅開業への実感・期待が益々高まるものと考えておりますとともに、特に、高架橋工事に当たられる工事関係者の皆様には、まず、安全を第一に施工を取り進めていただくよう、切に願うところであります。

町としましては、新駅デザイン案の選定を進めるとともに、本町が新駅と一体的に整備する予定である都市施設につきまして、鉄道・運輸機構と協議・調整を行います。

また、新駅周辺、特に新駅西口側の整備を中心に引き続き検討を進めるとともに、都市施設の基本設計及び新駅西口広場の測量と基本設計を進めてまいります。

5. 倶知安らしい魅力を備えた住生活

町内においては、ここ数年の地価高騰により住宅用の土地取得に大きな負担が生じる状況となっています。特に、子育て世帯や若年層にとっては、倶知安町で暮らすことにおける、一つの課題となっています。子育て支援、また、移住・定住対策の一環として、旧みなみ保育所の敷地を宅地分譲地として整備し、良好な住環境を提供するため、令和5年度中の分譲開始を目指し事業を進めてまいります。

高齢者向けの住宅につきましては、地域優良賃貸住宅制度を活用するため、制度要領等を制定し事業者を公募しております

が、昨今の資材高騰や事業用地の新規取得等が課題となり、参画事業者を得ることができていません。本年度も引き続き事業者の公募を行うとともに、町有地の提供を視野に入れながら、高齢者向け住宅の確保を進めてまいります。

公営住宅につきましては、「倶知安町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、適切な維持管理に努め、本年度は、建設から50年以上経過している南6条団地の建替えに向け、基本設計及び1号棟実施設計を行います。

くっちゃん型住宅の普及促進につきましては、引き続き住宅建設に対して助成を行い、多雪・寒冷の気候に適した住宅・居住環境の形成を進めるほか、既存住宅の有効活用策として、各種定住化のための住宅改修補助、住み替え支援事業補助など行なってまいります。

以上、5点を本年度の重点施策のなかでも、特に重要度の高いものとして掲げさせていただきましたが、これらの他にも、第6次総合計画に基づき、いつまでも住み続けたい町“くっちゃん”を目指し各施策を取り進めてまいります。

予算編成の大綱

政府予算案の一般会計における歳入は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている一方、ウクライナ情勢を背景としたエネルギー・食料価格の高騰など厳しさが増しているとして、国税収入を69兆4千億円と、昨年度に比べ増収を見込む一方、国債発行額は35兆6千億円（対前年比1兆3千億円減）となり、令和4年度第2次補正予算と、令和5年度当初予算を一体として編成し、総額114兆4千億円とされたところであります。

歳出につきましては、足元の物価高を克服しつつ、経済再生の実現に向け、人への投資、科学技術・イノベーション、DX等といった成長分野への大胆な投資などの取り組みを進める一方、地方公共団体が、住民ニーズに的確に応えつつ、地域のデジタル化や脱炭素化の推進など様々な行政課題に対応できるよう、地方の安定的な財政運営に必要な一般財源総額が確保されたところであります。

本町におきましては、歳入の柱となる町税は、土地、家屋課税いずれも堅調な伸びを見せており、固定資産税で4億1,121万5千円の増額を見込んでいます。

個人町民税につきましては、わずかに減額と見込むほか、法人町民税は、わずかに増額と見込み、町民税で259万円の減、宿泊税は1億1,400万円の収入増を見込むなど、町税全体で、対前年度比5億4,619万7千円増の38億2,780万7千円を積算計上いたしました。

一方、地方交付税は、固定資産税の大幅な増額に伴い、基準財政収入額が伸びることから、普通交付税で3億7,000万円の減

を、特別交付税は、地域おこし協力隊の増員分経費を上乗せするなど、6,000万円の増加をそれぞれ見込み、総額で17億7,000万円を積算計上いたしました。

地方債につきましては、実質公債費比率や地方債残高を注視しつつ、街路灯照明LED化事業、山田地区水道拡張事業費負担金、道路改良事業などに充てる地方債と臨時財政対策債を含め、対前年比で8億2,810万円増の16億540万円といたしました。

財産収入につきましては、ニセコひらふ地区の町有地売り払い収入35億5,300万円を計上し、同額を歳出において基金積立金として予算計上しております。

そのほかの各歳入につきましては、前年度の実績などを勘案しつつ、慎重に推計し過大積算とならないよう予算計上いたしましたが、財政健全化基金4億4,000万円を費消し財源不足を補うことといたしました。

歳出では、倶知安厚生病院第2期改築整備負担金、北海道新幹線建設費負担金、公共施設の修繕事業などの投資的事業が増加しております。

そのほか、過去の実績も十分に見極め積算しましたが、物件費や施設管理費などの経常経費につきましては、労務単価の上昇により委託料が、また、エネルギー価格の高騰により燃料費及び光熱水費が増加となっております。このような状況ではありますが、最少の経費で最大の効果を求める視点で、各事業の緊急性・重要性・優先度を判断し、歳出予算を組み上げました。

その結果、一般会計で、前年度当初予算を54億1,300万円上回る総額152億7,700万円の予算規模となりました。

以上、予算編成の概要について申し述べました。

まちづくりの基本目標と分野別施策・事業

『第6次倶知安町総合計画』基本目標に従い、分野ごとの主な施策・事業のポイントについて申し上げます。なお、各施策事業につきましては、後段に主要事業一覧として掲載させていただきましたので、ご参照ください。

1. くっちゃんて暮らす幸せを感じる

○安心して子育て子育てができるまちにする

(1) 出産・育児・子育て子育て

子どもは、社会の宝です。本町の子ども達を地域みんなの力を合わせて育てていく必要があります。

子育て団体やまちづくり団体と連携し、子どもが地域の自然や歴史を体験できるイベント開催や、子どもの居場所づくり事業などにも引き続き取り組んでまいります。

子育て支援対策につきましては、「第2期倶知安町子どもプラン」に基づき、子どもの教育・保育環境の充実、子育て支援センター、放課後児童クラブなど、子育て・子育て支援の充実を進めます。

特に、保育施設・幼稚園の人材確保が急務となっていることから、保育人材確保一時金給付事業、保育士等奨学金返済支援事業を活用し、保護者のニーズに応えることができるよう、教育・保育の体制整備を進めます。

また、昨年度に引き続き、保育所等を利用する第2子以

降の3歳児未満の保育料を無償化することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進します。

母子保健対策につきましては、妊娠期から子育て期まで安心して子育てができるよう、切れ目のない支援体制を整備します。

子育て世代包括支援センターを拠点に、保健師や栄養士等による支援体制の充実を進め、出産・子育て応援交付金を活用し、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援を実施するとともに、妊娠・出産時の経済的支援として、出産応援ギフト、子育て応援ギフトを対象者に支給いたします。

また、産後1年以内の支援が必要な産婦に対しては、育児不安を支援するために助産師が家庭訪問し、専門的観点から産後ケアを実施することにより、産後うつ、育児不安など産婦の心理的な不調に起因する自殺や虐待防止に努めてまいります。

乳幼児健診では、医師、保健師、栄養士等の専門的な知識・技術により子どもの成長発達を総合的にとらえ、健やかな発育のサポートを実施します。

(2) 教育（学校教育・社会教育）

教育の推進につきましては、「俱知安町教育大綱」及び第6次俱知安町総合計画に謳われているめざす町の姿を見

据え、教育委員会と連携を密にしながら、教育施策の取り組みを支援してまいります。

学校教育につきましては、子ども達が安全・安心に学ぶことができる教育環境の充実を図るとともに、学校施設の適切な維持管理に努めます。

GIGAスクールネットワーク構想につきましては、1人1台端末の導入、ネットワークの整備などを進めてまいりました。児童生徒の学習環境の充実により、ICTの学びへの活用が図られるほか、ネットリテラシーなどの情報活用能力を育成していくことも重要であることから、効果的な運用に向けICT支援員を配置します。

英語教育につきましては、引き続き、小学校では英語専科教員による手厚い授業を実施し、中学校では、教員の質の向上を図るため、授業支援や教員研修機能などを強化し、小学校と中学校における英語教育に切れ目なく取り組んでまいります。

不登校支援事業として、教育支援コーディネーター、教育指導員を配置し、適応指導教室を設置することにより、不登校の子ども達を支援してまいります。

世代交流センターは、築40年以上経過しており、建物の老朽化が進んでいることから、解体に向けた設計業務の予算を計上しました。また、絵本館も同様に老朽化が課題となっていることから、解体・建替えを含め、安心して利用ができる施設となるよう教育委員会と連携して検討します。

○誰もが長く働き続けられるまちにする

(1) 産業（農業・商工業）

豊かな土づくりの推進により、持続的かつ安定的な生産基盤を構築します。

豊かな土壌資源作りを支援する施肥体系転換推進事業につきましては、これまでは「土壌分析の実施」「堆肥の導入」を支援対象としておりましたが、新たに国の肥料価格高騰対策事業の要件となっている「緑肥作物の導入」を対象事業として追加支援してまいります。

また、本町の基幹作物である馬鈴薯の安定生産のため、種子馬鈴薯の生産に引き続き助成するほか、馬鈴薯のブランド力を保持・向上させるため、圃場への指定薬剤散布等によりシストセンチュウ侵入を未然に防止し、収量の確保を図る取り組みに対し助成します。

農業後継者・担い手対策につきましては、高齢化等により農業の担い手が減少しているため、新規就農サポート事業、農業後継者就学奨学金、独立就農支援事業などの継続的な支援により、担い手の確保に取り組めます。

有害鳥獣対策につきましては、鳥獣による生活環境、農業被害の防止及び安全な生活環境の確保を図るため、北海道猟友会倶知安支部倶知安部会に有害鳥獣駆除を委託するとともに、倶知安鳥獣被害防止対策協議会が実施する事業に対し助成します。

また、電気柵購入等への補助を引き続き実施するほか、町民の狩猟免許取得に対する経費の一部を補助することにより担い手対策を継続し、農業被害の軽減に取り組みます。

農業基盤につきましては、国の農地耕作条件改善事業を活用した「倶知安２地区暗渠排水整備事業」を実施し、土壌排水性の改善により農業の競争力強化を図るほか、町管理排水路等につきましては、機能維持のため、清掃を行うなど適正な維持管理に努めます。

次に、商工業につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、大きく影響を受けた地域経済を支援するため、これまで国や道の支援に加え、町独自の支援策を講じてきました。現在、国においては、Withコロナに向けた政策に移行しつつあり、新たな行動制限は行わず、重症化リスクのある高齢者等を守ることに重点を置き、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る方針へと転換されているところです。

また、新型コロナの水際対策が大きく緩和されたことを受けて、インバウンド需要は本格的に回復の兆しが見え始め、本町においても徐々にではありますが、コロナ禍前の賑わいに戻りつつあります。

しかしながら、ウクライナ情勢、円安など様々な要因から物価高やエネルギー価格の急激な高騰により、事業者のみならず家計にまで深刻な影響が広まっています。

本年度も引き続き、地域経済を支える町内事業者の持続

的發展につながるよう、国や北海道が行う経済対策の動向を注視し、速やかな支援策が講じられるように取り組んでまいります。

また、消費者の購買意欲拡大による地域経済及び商店街の活性化を図るため、倶知安商店連合会が実施するプレミアム商品券発行事業に対して助成します。

あわせて、倶知安商工会議所との協定を活かし、会議所が実施する新規創業の相談などに応じるワンストップ相談窓口業務の充実、創業希望者及び創業後5年以内の事業者を対象とした、倶知安ビジネススクールの開催など町内の中小企業者への指導サービスの強化を図るため、これらの活動を支援し、中小企業の経営体質強化と経営安定に努めてまいります。

○健康で笑顔があふれるまちにする

(1) 医療・保健

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、公的医療機関である倶知安厚生病院は、重要な役割を担っており、新型コロナウイルス感染症への対応においては、その重要性が改めて認識されたところです。

このような機能を十分に発揮できるようにするため、救急医療等体制整備、産婦人科医師確保対策に要する費用について、羊蹄山麓町村とともに引き続き支援してまいります。

俱知安厚生病院第2期整備事業につきましては、精神病棟の1階改修工事、北棟、保育所棟の解体工事が終了し、本年度から増築棟の建築工事が始まります。引き続き、協議結果に基づく負担を行うとともに、今後においても、より一層関係自治体と連携を深め、地域医療を守るための取り組みを進めてまいります。

健康増進対策につきましては、各種健診の受診勧奨、料金助成、中学生のピロリ菌検査治療、検診無料クーポン券の配布を行い、健診結果による保健指導、栄養指導を実施し、生活習慣病の発症・重症化を防ぐための取り組みを引き続き行ってまいります。

予防対策では、予防接種法に基づく定期接種及び町独自事業の接種により、感染症の発症及び蔓延を防ぐため、対象者への周知及び接種の勧奨を行うほか、Hibワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンなどの費用について、全額助成します。

なお、新型コロナウイルスワクチン接種につきましては、医療機関との連携など、希望する方すべてが接種できるよう円滑な実施に努めます。

子育て世帯の医療費の負担軽減を図るため、中学生までの医療費無料化を、引き続き実施します。

国民健康保険につきましては、俱知安町国民健康保険運営協議会での審議を踏まえ、課税限度額を国の令和4年度法定課税限度額へ引き上げることとし、保険税率は、令和

4年度の税率を維持することとしております。

(2) 高齢者・障がい者福祉

高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らし続けられる地域共生社会の実現を目指すためには、地域包括ケアシステムの確立が重要となります。

本年度は、令和6年度からの3年間を見据え、「第9期高齢者保健福祉計画」を策定し、生産年齢人口が急減し、85歳以上人口が急速に拡大する、いわゆる「2040年問題」に対して、令和7年度に向けて構築を図っている地域包括ケアシステムを更に進化させるとともに、介護ニーズの増大と労働力の制約への対応を両立させ、持続可能な制度の構築を進めてまいります。

また、地域包括ケアシステムの実現に向けて、認知症サポーターの養成、サロン活動の開催、介護予防サービスの充実を図ることなど、認知症高齢者を地域で支える仕組みづくりに取り組んでまいります。

介護人材の確保として、就労促進、人材育成の取り組みを支援するため、町内の介護サービス事業所等への就労意欲がある町民等に対し、介護資格新規取得・維持・更新に必要な経費の一部を助成します。

障がい者施策では、障がいのある人もない人も、ともに住みよいまち、障がい者が地域で自立した生活ができるまちの実現を目指します。

本年度は、令和6年度からの6年間を見据え、「第4次障がい者計画」を策定し、必要性の高い障がい者施策につなげるため、アンケートの実施、分析などを行い、障がい者の自立と社会参加を促進し、すべての障がい者が、地域の中でともに暮らせる社会を目指します。

また、障がい福祉サービスや障がい児通所支援等に関する実行計画の位置づけである福祉計画として、令和6年度から3年間の基本的な方向を定める「第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」を策定します。サービス提供の体制確保に関する基本的考え方を示し、計画的な整備に努めます。

地域の資源や多様性を活かしながら、人と人、人と社会がつながり合う取り組みが生まれやすい環境を整えることを目指し、地域共生社会を実現するため、地域や関係団体、関係機関と連携して支援し、安心して自立した日常生活が送れるよう、引き続き各種施策に取り組んでまいります。

(3) 健康づくり・スポーツ・生涯学習

町民一人ひとりが豊かで充実した人生を送り、自発的な意思で、生涯にわたり楽しく学習等が継続でき、その成果を適切に生かせる社会を実現するため、「俱知安町社会教育中期行政計画」に基づいて取り組む事業を支援してまいります。

図書館につきましては、町民の皆様から建設を望むたく

さんの声が届いております。まずは、この町にふさわしい図書館について、構想づくりから検討を進めるとともに、令和4年10月から運用を開始した「くっちゃん電子図書館」の電子書籍の充実により、利用者サービスの拡充に努めます。

町営プールの建替えにつきましては、基本計画を策定中の教育委員会において検討を重ねており、今後も連携を深めながら、建設計画を進めてまいります。

スポーツの振興につきましては、町民が日常的にスポーツに親しむ環境作りを進めるため、昨年に引き続き、スキーマの町の小中学生を育む町内スキー場利用補助事業を実施するとともに、町内の小中学生以下の旭ヶ丘スキー場リフト料金を引き続き無料とし、町技であるスキーの普及を進めます。

(4) 歴史・文化の伝承

歴史や文化を後世に伝える役割としての風土館、小川原脩記念美術館では、次世代に繋いでいくべき貴重な関係資料の収集、保管を今後も継続するほか、本町の歴史・文化の伝承拠点として展示方法や企画展示などさらなる工夫を施し、各施設を利用した学習活動の拡充に努めます。

また、町内の鉄道遺産情報を後世に継承するため、くとしさんパーク内の転車台と、文化福祉センターのSL二つ目羊蹄を3Dモデルデータとして記録保存し、倶知安町の発展に

寄与した、鉄道に係る資料の承継事業を進めます。

倶知安町指定無形民俗文化財「羊蹄太鼓」は、伝承のための後継者育成と、太鼓の演奏を通しての文化交流などを行っており、その活動に際して和太鼓の数量が不足しています。本年度は、引き続き和太鼓を購入し、町の文化継承のため、保存会の活動を支援してまいります。

○帰ってきたくなる故郷（まち）にする

（１）自然環境保全

森林の整備に当たっては、「倶知安町森林整備計画」に基づき、健全な森林資源の維持造成を推進してまいります。

町有林の整備につきましては、森林環境保全整備事業を活用し、峠下地区及び山梨地区において、下刈、間伐などを実施します。また、旭ヶ丘保健保安林は、町民の保健・休養の場として広く利用されていることから、引き続き適正な維持管理を進めるとともに、森林環境譲与税を活用し、遊歩道沿いで特に森林が混みあっている区域について、受光のための間伐や台風や強風等で生じたかかり木の処理を実施し、町民が安心して散策できるよう整備します。

民有林につきましては、伐採後の着実な植林を確保するため、豊かな森づくり推進事業を継続的に実施し、森林資源の循環利用と林業の再生が促進されるように努めてまいります。

(2) ごみ処理・再生エネルギー

本町の廃棄物処理は、「一般廃棄物処理基本計画」に基づき、行政と住民・事業者がそれぞれの役割と責任により、ごみの減量化や資源化、適正な廃棄物処理に取り組み、循環型の地域社会づくりを進めてきました。

循環型社会の構築のためには、ごみの減量化と再資源化が重要となっていることから、適正に処理業務ができるよう、「ごみ分別アプリ」など様々な手法を駆使しながら、引き続き分別ルールを周知徹底し、環境負荷の少ない循環型の地域づくりを進めていきます。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、国や他の自治体の取り組みなどについて情報収集し、地域の脱炭素社会の実現に向け、調査、検討します。

今後、建設予定の公共施設への再生可能エネルギー導入の促進を図るため、現行の「倶知安町地域再生可能エネルギー導入ビジョン」を改定し、導入・利用のしやすさを考慮した再生可能エネルギーを再検討し、公共施設の建替えなどに活用できるビジョンを策定します。

(3) 衛生

下水道整備区域外の専用住宅における合併処理浄化槽の設置を計画的に支援し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めます。本年度は、国の浄化槽設置事業の基準額が変更され

ることに伴い、助成額を増額しました。

また、尻別川につきましては、水質検査を継続して実施するとともに、町管理の普通河川についてもパトロール等を強化し、清流の維持に努めます。

浄化槽の汚泥処理施設となる羊蹄衛生センターは、老朽化が著しいことから施設の更新に向け検討を進めており、本年度は、汚泥再生処理センター整備基本計画を策定し、施設の規模、各種処理方式などの検討を行います。新たな施設の稼働に向け、羊蹄山麓環境衛生組合構成町村と連携し、検討してまいります。

倶知安斎場につきましては、安全かつ適正な火葬業務が行えるよう、維持管理に努めてまいります。斎場の冷房設備が故障していることから、夏場の気温上昇により利用者に不便をおかけしていましたが、本年度は、収骨室、待合ホール、待合室などに冷暖房設備を設置し、利用環境の改善に取り組みます。

また、昨年度実施した旭ヶ丘霊苑の階段修繕につきましては、正面階段に引き続き西側部分の改修を行います。

(4) 協働によるまちづくり

地域おこし協力隊につきましては、広報広聴係1名、住宅係1名、観光係2名の合わせて4名の隊員を配置しています。

本年度は、商工振興、観光振興などの分野に新たに4名

の隊員を募集します。隊員の活動による地域の活性化と併せて、地域外の多様な価値観や新たな視点を持った人材が、地域の担い手として定住・定着につながるよう支援いたします。

（５）行財政運営

本町の財政状況は、地方公共団体の財政力を示す指数である財政力指数を見ると、税収の増加により全道平均を大きく上回っており、数値上では財源に余裕があるといえます。しかし、実態としては、新幹線開業に向けた新駅周辺施設の整備や老朽化が進む公共施設の更新・改修などの大型事業が山積しており、これらの事業実施のため一般財源の確保や地方債が増加することに伴う後年度の負担など、財政的な余裕はありません。

今後の予想では、返済金の資金繰りの程度を示す指標の実質公債費比率は、将来的に上昇し続けることとなり、財政の弾力性が失われていきます。引き続き、中・長期的な視野に立ち、国などの各種補助制度を十分に活用するなど、持続可能な財政運営に努めます。

町税につきましては、既存の納付方法に加え、地方税統一QRコードを利用した納付方法を導入し、納税者の皆さまが納付しやすい環境の整備を進め、収納対策の強化を継続し、収納率の向上に努めてまいります。

宿泊税につきましては、インバウンドの回復により増加

に転じております。これまで、申告は紙のみで受け付けていましたが、電子での申告納入を希望する事業者が増えていることから、利便性向上のため基幹システムの改修に取り組めます。

ふるさと納税につきましては、特産品のPRや観光での来町など様々な効果が期待されます。倶知安を応援してくれる方々がもっと増えるように、受付サイトの拡大や広告の展開、返礼品の充実など、魅力ある情報発信に取り組めます。

また、企業版ふるさと納税につきましては、倶知安町まち・ひと・しごと創生推進事業の取り組みの推進を図るため、寄付募集パンフレットを作成するなど、あらゆる機会を通じて、募集活動に取り組めます。

新たな財源確保の取り組みにつきましては、法定外税を含め、有識者会議を設けて導入の検討を進めるとともに、遊休町有地の有効活用についても、引き続き検討してまいります。

老朽化が進む公共施設につきましては、「倶知安町公共施設等総合管理計画」に基づいた、各施設における個別施設計画を考慮しながら、引き続き適正な維持管理に努めます。

デジタル化の推進につきましては、「倶知安町DX推進方針」に基づき、デジタル技術等を活用し、「新たな日常」への対応を進めるため、標準準拠システムの導入により費

用の削減、マイナンバーカードを活用した住民サービスの拡充などを目的に、自治体情報システムの標準化・共通化、マイナンバーカードの普及促進などの取り組みを進めます。

町職員の人材育成につきましては、新たな時代を担う町職員の育成が大きな行政課題でもあり、これまでも職場内研修をはじめとして、各研修機関が主催する研修への参加などにより、責任感と業務遂行能力を備えた職員の育成に努めてきました。今後も、人事評価制度を活用し、職員個々の業務遂行能力の向上を図るとともに、特に、伝える技術の向上及びメンタル不調の防止について積極的に取り組み、人材育成を着実に進めます。

○住みたくなる都市（まち）にする

（１）建設

町道整備につきましては、快適な道路環境を整備するため、交通量や交通動態を勘案し、西３丁目南通歩道造成工事、東２丁目通道路改良工事、東３号豊岡線道路改良工事を継続実施するとともに、凍上などにより損傷した町道については、修繕工事により安全に通行できるよう維持管理に努めます。

除雪対策につきましては、円滑な町道除排雪を進めるため、町民の皆様に多大なるご理解、ご協力をいただいています。俱知安町みんなで親しむ雪条例の基本理念のもと、計画的な除排雪体制の確立に努めます。

また、私道等除排雪補助金は、冬季の生活道路確保のため除雪費用の一部を補助する制度であり、除雪事業者の減少や経費増額により、対象者が支払う除雪費用が増加する傾向となっていることから、補助金を増額して計上しました。

流雪溝につきましては、設備の老朽化が進んでいることから、昨年度に引き続き、取水ポンプの更新工事を進めるほか、流雪溝取水堰の調査・点検業務を実施します。

橋梁につきましては、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、昨年度、設計業務が完了した倶登山橋修繕工事を実施します。本橋梁は、南3条跨線橋が撤去される際、道道の迂回路となる可能性があり、交通量の増大により損傷が進行する前に修繕を行います。

河川管理事業につきましては、八号川河川維持工事として、川底の土砂等を除去し増水による浸水被害を防止するほか、普通河川の伐開、清掃業務を行い、河川施設の維持管理に努めてまいります。

公園事業につきましては、旭ヶ丘公園を中心に老朽化した施設が多く、計画的な更新及び修繕が必要となっており、公園長寿命化計画により、計画的に修繕等を実施します。

本年度は、旭ヶ丘公園水遊び広場鑑賞池の擬木柵や木柵の損傷が著しいことから、改修工事を行い安全に利用できるよう整備します。

(2) 都市計画

都市計画につきましては、新幹線駅周辺整備を進める上で、コンパクトな市街地形成の推進をより高度に具体化し、今後の人口減少が想定される中でも、新幹線駅開業を見据えた持続可能で安全安心な都市づくりを進めることを目的とした「立地適正化計画」の策定を、本年度からの2か年事業として取り進めます。

また、立地適正化計画の策定と併せて、都市計画道路の見直しも進め、長期未着手区間の調査等についても実施いたします。

平成28年度に都市計画事業認可を取得した、北7条通街路事業につきましては、引き続き道路改良工事を実施するほか、物件補償を進めてまいります。

(3) 上水道・下水道

上水道事業につきましては、水質検査計画に基づき、365日末端給水管の残留塩素測定を実施するなど、清浄で安全な水道水を安定供給してまいります。

ニセコひらふ地区は、大規模なリゾート開発が進行中で水需要が急激に増加していることから、「山田地区水道施設整備計画」に基づき、昨年度は比羅夫6号井戸を新設し、新比羅夫浄水場の実施設計などを行ったところです。

本年度は、新比羅夫浄水場の新設工事に着手し、重要給水施設配水管延長1,700mの新設、ニセコひらふ地区の老朽

配水管の布設替工事、新中区配水池の実施設計などを実施します。

市街地及び郊外地区は、国道5号第三電線共同溝工事に伴う配水管の布設替や、老朽配水管の布設替工事を実施し、耐震化及び漏水対策を進めます。また、落雷等による停電対策として、高砂地区自家発電設備制御装置の修繕を行い、機器の延命を図り、安定供給の維持に努めます。

下水道事業につきましては、下水道施設の老朽化が進んでいることから、管渠の不具合箇所を早期把握するため、本年度は污水管渠管路の点検調査を実施し、施設の維持管理に努めてまいります。

ニセコひらふ地区（特環区域）は、リゾート開発に伴い下水量の増加が予想されることから、下水道整備区域の見直しを行い、適正な処理能力及び施設の把握を行った上で、下水道事業計画に反映させます。また、ポンプ場等のメンテナンスや修繕を行いながら機器の延命及び故障予見に努めます。

下水終末処理場は、各設備の随時更新を行っておりますが、今後もストックマネジメント計画により施設全体の管理を最適化し、計画的な機器の更新を進めるほか、施設の耐震診断を実施します。

また、下水道事業の地方公営企業化につきましては、令和6年度からの法適用に向け、引き続き準備を進めており、本年度は、移行事務の最終年度であり、導入システムの検

証、条例規則の制定及び改廃などを行います。

(4) 公共交通

市街地の交通空白地を埋める、まちなか循環バス『じゃがりん号』は、通年運行を開始して以来12年目を迎えることとなります。引き続き生活の足として、町民が利用しやすい運行体系となるように努めてまいります。

また、『郊外デマンドバス実証運行』につきましては、昨年度に引き続き冬期間に3か月間実施しますが、利用予約方法の見直しなど利便性の向上を図るとともに持続可能な公共交通として確立できるように創意工夫に努めてまいります。

北海道新幹線札幌延伸に伴う、並行在来線につきましては、昨年3月に沿線9市町と北海道で協議を重ね、バス方式への転換を決定いたしました。バス方式での運行の検討にあたり、昨年末に倶知安町をはじめ沿線自治体で実施した住民説明会でいただいたご意見を踏まえて、利用者の利便性確保を最優先として、運行ルートやダイヤの確定に向けた具体的な協議を進めてまいります。

急速なインバウンドの回復に伴うタクシー不足につきましては、喫緊の課題であり、町民の足確保と観光客のホスピタリティ向上に向けて早急に取り組んでまいります。

(5) 防災

防災対策につきましては、台風や大雨による被害、地震に伴う大規模停電に備え、備蓄計画に基づき食料、毛布などの備蓄を進めます。

大雨による町内での浸水想定区域は、水防法に基づき見直され、新たに硫黄川、俱登山川、砂利川などが指定対象河川となったことから、俱知安町防災ガイドマップの情報を更新し、全戸配布により周知を行い、災害への防災意識の向上に努めます。

防災行政無線につきましては、平成26年度からデジタル無線へと移行し、保守点検を行うなど適正な機器管理を行っておりますが、運用開始から9年が経過しており、操作卓、自動プログラム送出装置などの入れ替えが必要であることから、更新工事を実施するほか、屋外拡声子局の蓄電池を計画的に更新し、災害時における速やかな情報伝達の手段を維持してまいります。

災害時における被害を最小限に食い止めるためには、防災活動を円滑に実施する必要があります。大規模な災害時に迅速かつ的確に行動するためには、各種の防災訓練を実施し、災害対応の習熟を図ることが重要であることから、町内会単位での防災訓練等を通じて、町民一人ひとりが防災に関する正しい知識や適切な行動を習得できるよう努めてまいります。

消防関係では、築30年経過した消防庁舎施設の長寿命化

として、屋上アスファルト防水改修、浸水対策のため非常用電源及び常用電源装置の屋上移設などを行い、防災拠点としての施設機能を維持するため改修工事を実施します。

また、女性職員の採用に向け、更衣室など女性専用の衛生環境を整えるため各種改修を行うほか、暖房設備の改修、照明器具のLED化などを進めるための基本設計を実施します。

(6) 防犯・交通安全

防犯対策につきましては、街頭での犯罪を抑止し、町民が安全で安心できる生活環境の実現を目指すため、昨年度に引き続き、防犯カメラを設置します。

町所有の街路灯につきましては、令和2年度から実施してきた調査結果に基づき、腐食による倒壊など危険性の高い34基をLED街路灯へ建替えることとし、今後も計画的な建替えを実施してまいります。

また、町内会等が管理する街路防犯灯の電気料金に対する補助のほか、LED街路防犯灯の設置に対し補助を実施しておりますが、今後、既設のLED街路防犯灯が経年劣化により更新が必要となることから、更新に要する費用についても新たに補助対象とすることとし、町内会等に対する支援に取り組みます。

交通安全対策につきましては、「第11次俱知安町交通安全計画」に基づき、交通事故の防止及び町民の交通安全意

識の高揚に努めます。

交通指導員を配置しての街頭指導、倶知安警察署、交通安全推進委員会、交通安全協会など関係機関・団体と連携し、幼稚園・小学校等での交通安全教室や旗波作戦（セーフティコール）など、交通安全対策に努めてまいります。

2. くっちゃんて交流する幸せを感じる

○交流エリアとしての質を高める

（1）域内交通

北海道新幹線札幌延伸に伴う並行在来線の廃止を見据え、市街地とリゾートエリアを繋ぎニセコ町まで至る2次交通体系構築の実証も兼ねて、昨年度より地域DMO（倶知安観光協会）が「スカイバスニセコ」を夏季に運行しております。今年度も夏季の観光コンテンツ及び移動手段の実証の両面から必要な事業として下支えしてまいります。

また、冬季については、地域DMOが一昨年度より「ひらふ無料循環バス」を運行しており、昨年度は観光客の増加と呼応する形で利用が増えていたことから、運行継続と機能強化を下支えしてまいります。さらに、ニセコひらふ地区と花園地区を繋ぐ「HANAZONOシャトル」についても、両スキー場を繋ぎ、地域の交通障害の悪化防止に貢献する重要な移動手段であることから、こちらの運行についても今年度より支援してまいります。

(2) 自然環境の保全

ニセコエリアは、雄大で豊かな自然を基礎とする国際リゾート地です。観光客が安心してスノーリゾートを満喫できるよう、ニセコアンヌプリ地区なだれ事故防止対策協議会が取り組むニセコルールの周知啓発や、なだれ情報提供体制の強化・継続に対し、引き続き支援してまいります。また、老朽化により景観の阻害要因にもなりつつある羊蹄山登山口ひらふコースの案内看板を更新することで、国道からの良好な景観形成と案内機能の強化に努めます。

(3) 防犯・防災・山岳事故防止

リゾートエリアであるニセコひらふ地区の防犯対策につきましては、防犯カメラの設置、防犯拠点となるニセコひらふ安全センターを設置するなど、観光客にとって安全安心な環境づくりに引き続き取り組んでまいります。

山岳事故防止につきましては、万が一の事故発生に備え、羊蹄山ろく消防組合において、山岳救助隊の活動資機材を整備し、長時間、悪天候の中での活動にも対応可能な個人装備、団体装備の充実強化を図り、救助事案の対応能力の向上に努めます。

(4) 広域観光

ニセコエリアのブランド価値を高め、国際リゾート地としての競争力強化を図るため、コロナ禍を経て進展する

様々な観光DXの動きと連動しながら受入環境整備や観光客の満足度向上に努めます。

昨年度は観光庁の実証事業を活用することで、リフト運行・バス運行・レストハウスの混雑度といったスキー場エリアのリアルタイム情報の集約や、旅先納税やバスロケーションシステムなど域内で散逸していたデジタル情報の集約、観光客動向の予測機能の開発が行われております。今年度はこれらの取り組みを継続・強化すべく、ニセコ観光圏協議会負担金や倶知安観光協会補助金に所要の予算を確保しております。あわせて、かねてよりニセコ観光圏協議会で実施している「AI観光案内支援」や「観光客満足度調査」についても関連する取り組みであることから予算を確保しております。観光DXに係る取り組みは、関係先が多岐に渡ることから、域内の様々な観光関連団体と民と官の連携を図りながら進めてまいります。

○交流タウンとしての魅力を高める

(1) 観光組織

令和4年度は10月からインバウンドの個人旅行が解禁された結果、ウインターシーズンはコロナ禍前に近づくくらい活気が戻りつつあります。その反面、往来の解禁のタイミングが冬間近であったことや円安の影響から人手不足が深刻化しました。かねてより繁忙期と閑散期の観光入込の差の解消が本町の課題ですが、通年雇用を少しでも増やす

ことが臨時的雇用依存からの脱却につながります。

地域DMOでは、「スカイバスニセコ」や「MICEモデルコンテンツの造成」など、特にグリーンシーズンの入込の底上げを目指した取り組みを様々に展開しています。本町の観光の旗振り役である地域DMOの活動を下支えすることで、コロナ禍を経て改めて浮き彫りとなった課題解決に資するべく、民と官の連携をさらに強めてまいります。

以上、令和5年度の町政執行に臨む、私の基本方針の一端を述べさせていただきました。

議会議員の皆さま並びに町民の皆さまのご理解とご協力を賜わりますよう心からお願い申し上げます。

参 考 資 料

令和5年度俱知安町会計別総額総括表

令和5年度一般会計歳入歳出予算款別内訳

令和5年度予算(案)の主要事業

令和5年度俱知安町会計別予算総額総括表

(単位：千円)

会計区分	区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較	増減率 %
一般会計	歳入	15,277,000	9,864,000	5,413,000	54.9
	歳出	15,277,000	9,864,000	5,413,000	54.9
国民健康保険 事業特別会計	歳入	495,263	499,809	△ 4,546	△ 0.9
	歳出	495,263	499,809	△ 4,546	△ 0.9
後期高齢者医療 事業特別会計	歳入	191,622	187,556	4,066	2.2
	歳出	191,622	187,556	4,066	2.2
介護保険サービス 事業特別会計	歳入	8,035	7,909	126	1.6
	歳出	8,035	7,909	126	1.6
公共下水道 事業特別会計	歳入	755,655	774,731	△ 19,076	△ 2.5
	歳出	755,655	774,731	△ 19,076	△ 2.5
地方卸売市場 事業特別会計	歳入	8,128	5,652	2,476	43.8
	歳出	8,128	5,652	2,476	43.8
総合計	歳入	16,735,703	11,339,657	5,396,046	47.6
	歳出	16,735,703	11,339,657	5,396,046	47.6

(企業会計)

上水道事業会計

(単位：千円)

区分	区分	令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較	増減率 %
収益的収入 及び支出	収入	358,352	345,627	12,725	3.7
	支出	327,585	317,872	9,713	3.1
資本的収入 及び支出	収入	1,174,339	409,961	764,378	186.5
	支出	1,360,180	603,171	757,009	125.5

令和5年度一般会計歳入歳出予算款別内訳

歳 入						
款	令和5年度 当初予算額 (A)	令和4年度 当初予算額 (B)	増 減 額 (A-B) (C)	令 5 年 度 構 成 比 %	令 和 4 年 度 構 成 比 %	増 減 率 (C) / (B)
1 町 税	3,827,807	3,281,610	546,197	25.1	33.3	16.6
2 地 方 譲 与 税	112,250	115,146	△ 2,896	0.7	1.1	△ 2.5
3 利 子 割 交 付 金	1,396	1,771	△ 375	0.0	0.0	△ 21.2
4 配 当 割 交 付 金	8,000	4,500	3,500	0.1	0.0	77.8
5 株式等譲渡所得割交付金	7,000	5,000	2,000	0.0	0.0	40.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	40,000	30,000	10,000	0.3	0.3	33.3
7 地 方 消 費 税 交 付 金	426,000	410,000	16,000	2.8	4.2	3.9
8 コ ー ル フ 場 利 用 税 交 付 金	6,338	6,801	△ 463	0.0	0.1	△ 6.8
9 環 境 性 能 割 交 付 金	8,000	6,500	1,500	0.1	0.1	23.1
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	865	460	405	0.0	0.0	88.0
11 地 方 特 例 交 付 金	10,000	9,000	1,000	0.1	0.1	11.1
12 地 方 交 付 税	1,770,000	2,080,000	△ 310,000	11.6	21.1	△ 14.9
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,349	2,349	0	0.0	0.0	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	65,426	68,818	△ 3,392	0.4	0.7	△ 4.9
15 使 用 料 及 び 手 数 料	181,550	184,100	△ 2,550	1.2	1.9	△ 1.4
16 国 庫 支 出 金	801,864	932,495	△ 130,631	5.2	9.5	△ 14.0
17 道 支 出 金	472,895	477,217	△ 4,322	3.1	4.8	△ 0.9
18 財 産 収 入	3,681,658	101,529	3,580,129	24.1	1.0	3,526.2
19 寄 附 金	812,020	303,020	509,000	5.3	3.1	168.0
20 繰 入 金	1,118,403	682,818	435,585	7.3	6.9	63.8
21 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.3	0.5	0.0
22 諸 収 入	267,779	333,566	△ 65,787	1.8	3.4	△ 19.7
23 町 債	1,605,400	777,300	828,100	10.5	7.9	106.5
歳 入 合 計	15,277,000	9,864,000	5,413,000	100.0	100.0	54.9

(単位：千円)

歳		出				
款	令和5年度 当初予算額 (A)	令和4年度 当初予算額 (B)	増減額 (A-B) (C)	令和5年度 構成比 (%)	令和4年度 構成比 (%)	増減率 (C)/(B)
1 議会費	94,373	95,632	△ 1,259	0.6	1.0	△ 1.3
2 総務費	5,593,181	1,343,940	4,249,241	36.6	13.6	316.2
3 民生費	2,278,605	2,253,223	25,382	14.9	22.9	1.1
4 衛生費	2,372,460	1,290,693	1,081,767	15.5	13.1	83.8
5 労働費	22,837	27,683	△ 4,846	0.2	0.3	△ 17.5
6 農林水産業費	286,646	286,151	495	1.9	2.9	0.2
7 商工費	335,254	284,712	50,542	2.2	2.9	17.8
8 土木費	1,824,737	1,875,404	△ 50,667	11.9	19.0	△ 2.7
9 消防費	425,135	426,184	△ 1,049	2.8	4.3	△ 0.2
10 教育費	1,238,986	1,144,643	94,343	8.1	11.6	8.2
11 災害復旧費	759	775	△ 16	0.0	0.0	△ 2.1
12 公債費	801,527	832,460	△ 30,933	5.3	8.4	△ 3.7
13 予備費	2,500	2,500	0	0.0	0.0	0.0
歳出合計	15,277,000	9,864,000	5,413,000	100.0	100.0	54.9

令和5年度予算(案)の主要事業

(単位:千円)

〇くっちゃんで暮らす幸せを感じる

●安心して子育て子育てができるまちにする

(出産・育児・子育て子育て・教育分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
発達支援センター事業	委託料ほか	28,900	△ 978
児童手当	被用者0歳～3歳未満 35,100千円 3歳～中学校終了前 123,600千円 非被用者0歳～中学校終了前 43,850千円 特例給付 2,800千円	205,350	△ 12,000
子育て支援事業	出生祝い金(第3子以降)、保育所広域入所負担、 保育2号認定実費徴収負担分補助金、子育て短期 支援事業委託料、(新)出産・子育て応援事業、 (新)伴走型相談支援事業 ほか	22,999	15,132
幼稚園型一時預かり事業 業務委託	子ども子育て支援法に基づく一時預かり事業委 託 町内3私立幼稚園	3,824	△ 976
子ども・子育て施設型給 付費	子ども子育て新制度への移行に伴う私立幼稚園 への施設型給付	354,492	△ 4,003
子育てのための施設等利 用給付事業	幼児教育・保育無償化に伴う、教育の預かり保 育分及び認可外保育施設利用者に対する給付	3,500	△ 900
俱知安町保育士等奨学 金返還支援事業	保育士確保事業として、奨学金を返還している 保育士等に対する助成事業	2,608	△ 5
保育人材確保一時金給 付事業	町内の認定こども園等に勤務する人材確保のた めの一時金給付事業	6,054	△ 1,976
ブックスタート事業	乳幼児絵本 150パック、読み聞かせボランティ ア団体謝礼	260	0
児童館運営事業	北児童館、南児童館 (新)児童クラブシステム使用料 (新)児童クラブシステム用PC購入	20,136	1,392
放課後児童クラブ運営事 業	俱小・東小・西小 指導員報酬等、消耗品、備品 ほか	36,340	△ 1,059
くっちゃん保育所ぬくぬく 運営費	会計年度任用保育士報酬等、給食調理業務委託 料、清掃業務委託料、保育システム使用料、(新) 給食室脱臭装置フィルター交換業務委託料 ほか	146,740	8,820
子育て支援センター運営 事業	子育て支援センター職員報酬等、(新)子育て講 座事業 ほか	9,277	△ 1,487
母子検診事業	妊産婦健診、乳幼児健診、ベビークッキングス クール ほか	28,131	2,272
新生児聴覚検査助成事 業	140人分	420	0
子育て世代包括支援セン ター事業	看護師1名分報酬等 ほか	3,267	49

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
産後ケア事業	(新)産後1年以内の支援が必要な産婦に対し、助産師が家庭訪問を行い専門的なケアを提供する委託事業	4,533	新規
小中高英語連携事業	イングリッシュキャンプ ほか	222	0
小学校管理経費	光熱水費、消耗品、備品購入、清掃、除雪 ほか	116,205	10,598
小学校整備工事	東小学校電気設備改修工事、倶知安小学校防火設備修繕工事、(新)倶知安・東・西小学校放送設備改修工事、その他修繕 ほか	23,570	11,090
小学校教育振興事業	総合的な学習に係る経費、教材用消耗品、デジタル教科書ライセンス使用料、備品購入、図書購入、(新)京極町温水プール使用負担金 ほか	39,737	8,206
小学校英語教育委託事業	小学校3～6年生 小学校英語教育委託	27,344	339
通学バス運行委託	小学校 41,276千円 中学校 26,949千円	68,225	9,135
就学援助	小学校 17,254千円 中学校 15,787千円	33,041	4,554
中学校管理経費	光熱水費、消耗品、清掃、備品購入 ほか	47,863	5,297
中学校整備工事	防火設備修繕工事、その他修繕	2,370	△ 2,377
中学校教育振興事業	総合的な学習に係る経費、教材用消耗品、(新)端末セキュリティソフトライセンス使用料、備品購入、図書購入 ほか	13,904	795
中学校英語教育委託事業	中学校英語教育委託	5,522	0
中学校臨時教員経費	報酬等 2名	10,969	5,818
絵本館運営費	職員報酬等、図書購入、その他経費	9,649	779
学校保健事業	児童・生徒、教職員各種健康診断、教員ストレスチェック ほか	10,300	△ 29
各種大会出場補助	全道・全国小中学校体育大会出場補助、選手輸送用自動車借り上げ料	4,039	△ 55
地産地消食育推進施設運営事業(学校給食センター運営事業)	光熱水費、学校給食調理等業務委託、汁食缶購入 ほか	198,554	6,993
倶知安農業高校教育振興会補助	後継者育成事業 640千円 通学交通費・資格取得事業補助 587千円	1,227	0
奨学金補助	大学生8人 高校生8人	3,264	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
支援教育振興	学習支援員(11名分)報酬等 教育支援コーディネーター報酬等 (新)適応指導教室経費 ほか	39,572	6,633

●誰もが長く働き続けられるまちにする

(産業・雇用・人材育成分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
労働者対策事業	倶知安地区支部連合事業補助、技能士会事業補助 ほか	1,331	△ 29
労働者生活資金貸付金	貸付金原資の預託	15,000	0
労働施設管理運営費	後志労働福祉センター運営委託 ほか	2,411	445
農業経営安定対策事業	経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 ほか	9,547	△ 2,876
農業振興事業補助	馬鈴薯生産振興対策事業補助金 8,245千円 施肥体系転換推進事業補助金 6,093千円	14,338	△ 579
農業経営者支援	独立就農支援事業補助 経営継承・発展等支援事業助成金 (新)持続的畑作生産体系確立緊急対策事業補助金 (新)新規就農サポート事業(研修生家賃助成ほか) (新)施肥体系転換推進事業補助金(緑肥作物の導入) (新)ようてい農協種子馬鈴薯生産組合倶知安支部助成金(土壌消毒機維持管理助成) ほか	12,265	4,695
畜産振興対策事業	花園育成牧場管理運営委託 (新)花園牧場看視舎屋根葺替工事 家畜事故防止対策事業補助金 ようてい乳牛検定組合活動事業補助金 ようてい酪農ヘルパー利用組合活動事業補助金 家畜総合品評会補助金 ほか	39,692	8,709
土地改良事業補助	水利施設管理強化事業補助金	3,201	379
多面的機能支払事業補助金	実施主体 各地域共同活動実施団体 八幡、寒別、北部東、巽・豊岡、富士見・高砂	34,824	0
倶知安2地区暗渠排水整備工事	郊外地区における暗渠排水整備工事	8,190	△ 2,106
基幹水利施設管理事業(双葉地区)	ダム管理、施設修繕、堤体法面雑木処理、(新)土砂吐ゲート石撤去作業委託料、(新)管理用道路整備委託料 ほか	23,326	△ 6,023
有害鳥獣対策事業	有害鳥獣駆除業務委託、狩猟免許取得補助金 鳥獣被害防止対策協議会活動事業補助金 ほか	6,265	1,126
商工会議所事業補助	事業補助	15,000	3,000
経営改善・指導事業補助	商工会議所経営改善指導事業補助	3,000	0
中小企業振興対策事業	融資貸付金利子補給補助 商店街空き店舗活用事業補助 中小企業高度化事業推進補助	3,220	△ 1,200
中小企業支援事業	倶知安町小規模事業者持続化サポート補助	1,250	△ 26,500
商店街活性化事業補助	商店連合会事業補助 プレミアム商品券発行事業補助	16,000	△ 5,740

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
企業誘致促進事業	企業誘致促進協議会補助	200	0

●健康で笑顔が溢れるまちにする

(医療・福祉・健康づくり・スポーツ・生涯学習分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
社会福祉協議会補助	運営補助	47,622	67
民生委員協議会補助金	道負担金 3,326千円	5,720	0
老人クラブ運営費補助	運営補助	3,200	0
高齢者事業団運営補助	運営補助	2,500	0
敬老会経費	対象年齢 75歳以上 1,800人	6,510	124
福祉ハイヤー・バス利用 助成事業	老 人 500名 7,722千円 (うち30枚交付80人) 重度障害者 220名 3,828千円 人工透析者 50人 870千円 バ ス 27名 393千円	12,813	654
老人生きがいセンター運 営経費	(新)屋根修繕工事 ほか	6,318	3,265
高齢者保健福祉推進支 援事業	緊急通報システム事業委託 (新)緊急通報システム改修委託 電話サービス、寝具洗濯サービス	5,777	1,423
高齢者、障害者世帯訪問 除雪作業委託事業(除雪 ヘルパー委託事業)	高齢者・障がい者世帯、1シーズン12～3月、機 械除雪含む	9,495	453
軽度生活援助事業及び高齢 者訪問サービス事業委託 (ホームヘルプ事業委託)	社会福祉協議会委託	7,638	224
生活管理指導短期宿泊 事業	俱知安福祉会委託	91	0
老人福祉施設入所措置 費	養護施設分	19,812	612
徘徊高齢者家族支援事 業	GPS端末購入費用助成扶助	50	0
老人デイサービスセン ター事業	社会福祉協議会委託	13,078	△ 1,453
日常生活用具給付事業 (地域生活支援事業)	老人、重度身障児・者日常生活用具扶助	4,643	△ 50
成年後見制度利用扶助	成年後見支援事業委託 家裁への申立費用等の利用扶助	4,864	△ 720
認知症総合支援事業	認知症地域支援推進員報酬等 サポート医業務委託料 認知症カフェ運営事業補助 ほか	3,385	△ 130

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
家族介護用品等扶助事業	老人・障がい者家族介護用品、介護慰労金扶助	475	75
生活支援体制整備事業	事業委託料 2,134千円 ほか	2,209	△ 60
地域活動支援センター運営補助	地域活動支援センター(夢の匠)運営補助 羊蹄山麓町村負担	11,270	0
障害者相談支援事業(地域生活支援事業)	羊蹄山ろく相談支援センター委託	4,753	27
障がい者計画及び障がい福祉計画等策定業務	(新)障がい福祉サービス及び障がい児通所支援等に関する実施計画の策定	6,970	新規
手話奉仕員養成研修事業(地域生活支援事業)	養成講座業務委託	839	4
倶知安町手話通訳者養成講座等受講経費助成事業	手話通訳者養成講座の受講者に対する助成事業	465	6
倶知安町介護人材等確保支援事業補助金	(新)介護資格新規取得、更新等に必要な経費の一部を助成	500	新規
高齢者保健福祉計画策定業務	(新)高齢者に関する施策の目標を設定する計画策定業務	3,456	新規
移動支援事業委託(地域生活支援事業)	障害児・者、知的障害者外出支援事業	1,920	0
福祉ホーム事業運営補助金	運営補助	3,000	0
障害者介護給付費、訓練等給付費	身体障害者(施設) 40,920千円 〃(居宅支援) 4,284千円 知的障害者(施設) 172,680千円 〃(居宅支援) 4,296千円 精神障害者居宅支援 44,928千円 障害児童分 29,820千円 療養介護給付 12,960千円 日中一時支援事業 700千円	310,588	△ 2,844
身障者更正医療	更正医療扶助、障害児・者補装具給付 ほか	23,157	△ 172
自動車改修費助成(地域生活支援事業)	障害者自動車改修費助成(国・道補助)	100	0
軽度・中等度難聴児自助用具給付事業	自助用具(補聴器)購入扶助	220	0
医療給付扶助	重度心身障害者 20,000千円 母子家庭等 4,000千円 養育医療 3,600千円 こども医療 33,000千円 (医療費無料 中学生まで)	60,600	△ 5,192

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
障害程度区分認定審査会経費	認定審査会経費 ほか	713	△ 60
産婦人科医師確保対策事業	事業補助 倶知安厚生病院(各町村負担あり)	7,200	0
救急医療体制整備事業補助	羊蹄医師会(当番病院開設補助、救急医療啓発普及補助、休日夜間急病センター運営補助金)	33,120	0
救急医療等体制整備事業補助	厚生病院救急医療等に対する赤字補てん	140,000	0
小樽後志2次救急医療運営事業負担金	H18より人口割負担	2,170	154
倶知安町三師会補助	医・歯・薬	1,800	0
倶知安厚生病院第2期整備費用負担金	倶知安厚生病院第2期改築事業に係る関係町村負担金	926,236	596,867
健康増進対策事業	健康診査、胃がん検診、肺がん検診、喀痰検査、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、肝炎ウイルス検診、胃ピロリ菌対策事業 ほか	18,913	377
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	専門職員 1名	3,513	30
住民保健予防事業	高齢者インフルエンザ予防接種、子宮頸がん予防接種、高齢者肺炎球菌感染症予防接種、エキノコックス対策ほか	23,799	3,927
風疹の追加的対策事業	抗体検査450名分、予防接種70名分	3,214	△ 265
新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業	88,764	37,461
母子保健対策事業	定期予防接種、Hibワクチン、肺炎球菌ワクチン、小児水痘ワクチン接種、日本脳炎ワクチンB型肝炎ワクチンほか	31,448	376
社会教育・青少年教育事業	青少年育成会補助、はたちの集い、こども特派員派遣事業、ワンダーキッズ事業 ほか	9,113	75
学校運営協議会、学校・家庭・地域連携協力推進事業	学校運営協議会委員報酬、地域学校協働活動推進員報酬 ほか	2,134	144
文化協会補助	運営補助	1,450	50
公民館図書室運営経費	図書購入、図書室・絵本館システム借上 ほか	5,732	32
電子図書館事業	システム利用料、電子図書購入	2,500	△ 7,134
世代交流センター運営事業	運営経費	1,753	△ 12
文化振興事業	和太鼓購入 ほか	3,063	△ 655
美術館運営費	運営経費、(新)展示室照明LED化交換工事、(新)融雪用引込ケーブル開閉器盤更新工事 ほか	48,072	13,028
風土館運営費	(新)2階展示室展示パネル作製業務委託料、(新)転車台・SL「二つ目羊蹄」3D計測委託料、(新)講演会用プロジェクタースクリーン購入 ほか	25,364	△ 2,642

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
スポーツ協会補助	基本的運営経費 1,100千円 スポーツ教室開催経費 145千円 特別事業費 2,800千円 遠征活動費 1,000千円 ほか	6,422	△ 173
スポーツ少年団事業	本部運営、大会参加補助	2,219	559
総合体育館整備事業	総合体育館トイレ等改修工事实施設計業務委託料、(新)総合体育館舞台吊物装置取外・撤去工事 ほか	15,334	△ 14,362
体育施設整備及び修繕	多目的広場芝生等管理業務委託料 ほか	3,674	△ 637
東陵体育館開放事業	(新)清掃業務委託、除雪業務委託 ほか	3,613	新規
水泳プール管理運営費	維持管理費	230	△ 100
町営プール建替事業	俱知安町町営プール建替基本計画策定業務委託、(新)世代交流センター等解体設計業務委託 ほか	10,717	4,534
パークゴルフ場管理	管理運営経費	15,086	844
町技(スキー)普及振興	(新)リフト握索機整備工事 (新)旭ヶ丘スキー場ジャンプ台撤去設計業務委託 旭ヶ丘スキー場運営経費 ほか	51,870	27,552
スキーの町宣言50周年事業	講演謝礼	30	△ 1,472
スキーの町スノーリゾート利用事業補助金	小中学生を対象としたスノーリゾートリフト券配布事業	13,130	0
文化福祉センター修繕・整備費	(新)融雪ボイラー更新工事 (新)防火シャッター改修工事 (新)大ホール舞台音響調整卓及び音響機器更新工事 (新)1階暖房機更新工事 ほか	31,343	16,930

●帰ってきたくなる故郷(まち)にする

(環境・景観・定住対策・人権・まちづくり分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
生活ガイドブック増刷	くっちゃん生活ガイドブック増刷	363	0
町並みライブラリー事業	記録保存映像制作	858	308
まちづくり協働会議経費	まちづくり協働会議補助	300	0
ふるさと交流事業	くっちゃんふるさと交流会補助	500	0
まちづくり推進事業助成	経費総額の1/3以内	1,000	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
後志広域連合町村負担金	16町村 一般会計分 11,431千円 国保会計分 446,804千円 介護会計分 185,909千円	644,144	△ 1,496
花と緑のまちづくり推進委員会補助	花いっぱい運動、花壇コンクール ほか	1,800	0
火葬場運営事業	(新)冷暖房機器借上料、 ほか	12,087	△ 9,772
旭ヶ丘霊苑階段等修繕工事	(新)旭ヶ丘霊苑西側階段の修繕工事	3,720	519
浄化槽設置整備事業	設置補助12基(5人槽、7人槽、10人槽) 水洗化資金利子補給	5,307	470
環境対策事業	(新)尻別川水質検査業務委託 (新)倶知安町再生可能エネルギー導入ビジョン改訂・調査業務委託 騒音・交通量調査業務委託 ほか	15,413	12,014
エキノコックス対策費	駆除用ベイト、感染検体(フン)検査手数料 感染検体採取業務委託	802	1
清掃センター運営経費	塵芥収集業務、定期診断・施工監理委託業務、最終処分場水質分析、(新)2tトラック更新、(新)タイヤショベル更新 ほか 生ごみ収集業務委託料 23,489千円 生ごみ処理業務委託料 47,427千円 可燃ごみ処理業務委託料 112,750千円 廃棄物及び資源物処理業務委託料 88,289千円	356,480	21,308
ごみ分別アプリ運用事業	ごみ分別アプリの使用料	146	0
資源リサイクル推進事業	資源回収・分別・容器包装廃棄物処理委託、リサイクルセンター・エコラージ運営経費、ミックスペーパー引取委託 など	56,918	8,798
羊蹄山麓環境衛生組合負担金	①構成町村負担額 (均等割20%、人口割20%、投入割60%) ②運搬費補助金	45,065	854
旭ヶ丘保健保安林維持管理業務	維持管理委託、遊歩道清掃、補修 スズメバチ駆除 ほか	2,338	231
林業活性化事業	豊かな森づくり事業 2,657千円 森林環境保全整備事業工事 23,221千円 (新)北海道森林・山村多面的機能発揮対策市町村負担金ほか	28,635	△ 1,644
分収造林事業	(樺山地区) 下刈り 6.00ha ほか	1,059	79
民有林支援事業	(新)旭ヶ丘保健保安林間伐事業 (新)旭ヶ丘保健保安林かかり木処理	8,591	新規
地籍管理業務	地籍調査管理業務委託、住居表示改修業務 ほか	2,737	209
議会中継用機器関連経費	会議録検索システム使用料及び更新作成委託 音響設備機器保守点検 委員会室音響機器借上料	1,473	△ 930

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
町例規データベース化	例規更新データ作成、例規執務サポートシステム使用料	3,184	0
法務相談委託	法律相談業務委託	594	390
文書管理システム保守委託	文書管理システム運用保守 (新)文書管理システムサーバーOS更改作業委託	1,034	374
ふるさと寄附金事業	返礼品等業務委託	470,273	291,145
職員研修費	初級、中級、上級、管理職研修、人事評価研修、スキルアップ研修、(新)行政不服審査制度研修、自主研修補助金 ほか	3,285	321
総合行政情報システム	総合行政情報システム運用費負担金	55,308	△ 6,804
北海道電子自治体共同運営協議会事業	電子自治体共同運営委託 ほか	1,048	19
庁内ネットワーク管理事業	仮想サーバ関連管理運用保守 (新)新庁舎ネットワーク機器購入償還金 (新)庁舎サーバ機器購入償還金	20,670	13,613
社会保障・税番号制度システム管理事業	セキュリティ強靱化運用管理費 地方公共団体情報システム機構負担金 ほか	4,536	△ 1,981
町ホームページ運用経費	HP運用保守委託 自動翻訳機能オプション	1,518	0
財務会計システム経費	機器借上料、新財務会計システム運用保守業務	4,625	△ 25
キャッシュレスシステム運用経費	(新)キャッシュレスシステム使用料 (新)キャッシュレスシステム決済手数料	757	新規
登記情報オンライン化システム事業	システム使用料	542	0
固定資産評価業務	(新)航空写真撮影業務委託	10,702	4,202
滞納管理システム運用経費	システム使用料、システム保守業務委託 ほか	4,083	△ 2,772
宿泊税事務	システム運用費、特別徴収義務者徴収奨励金 ほか	14,184	7,806
法定外税導入検討事業	(新)法定外税導入検討有識者会議謝礼 ほか	248	新規
北海道知事及び北海道議会議員選挙費	北海道知事選挙及び北海道議会議員選挙に係る執行経費	7,632	4,032

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
倶知安町議会議員選挙	(新) 倶知安町議会議員選挙に係る執行経費	18,744	新規
統計調査経費	(新) 令和5年住宅・土地統計調査報酬 ほか	1,172	881

●住みたくなる都市(まち)にする

(建設・都市計画・公共交通・防災・防犯分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
旧みなみ保育所跡地宅地分譲事業	(新) 旧みなみ保育所跡地宅地分譲造成工事 ほか	48,620	41,868
生活路線バス確保事業	生活路線バス運行補助 胆振線代替輸送バス運営補助	17,135	△ 13,139
まちなか循環バス「じゃがりん号」運行事業	じゃがりん号運行業務委託 自動車借上料 ほか	30,954	3,585
郊外型じゃがりん号実証運行事業	郊外におけるデマンドバス実証運行事業	5,444	△ 1,004
街路防犯灯設置費補助 及び維持費補助	設置補助 6,740千円(LED補助) 維持補助 7,077千円	13,817	4,141
防犯カメラ設置事業	防犯カメラ設置工事(1基)	1,540	110
住民自治の振興	自治振興会・町内会連合会・コミュニティ運動推進協議会・防犯協会ほか補助金等、駐在員経費 ほか	19,524	94
交通安全対策事業	交通指導員 4名、交通安全推進委員会補助 交通安全灯電気料、(新)街路灯LED化工事 ほか	72,423	51,235
庁舎備品借上事業	庁舎で使用する備品の借上経費	23,364	△ 169
庁舎保守業務等委託事業	庁舎機械設備保守業務、庁舎防災設備等保守業務、庁舎屋上除雪業務 ほか	19,916	1,259
地域会館運営	管理委託料、(新)北地域会館駐車場等アスファルト舗装工事、(新)八幡地域会館自動火災警報器取替工事 ほか	10,773	△ 873
水道事業負担金	山田簡易水道建設改良費償還金負担 水道区域拡張等事業負担	431,331	396,630
道路舗装・被覆等修繕事業	舗装道路補修委託、町道草刈委託 区画線塗装工事、側溝清掃、その他修繕費 通学路区画線塗装工事 ほか	68,324	△ 4,055
道路改良工事	東2丁目通道路改良工事33,000千円 東3号豊岡線道路改良工事30,000千円 西3丁目南通歩道造成工事42,000千円 ほか	109,096	23,999

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
除雪対策経費	除雪業務委託 394,049千円 排雪業務委託 133,558千円 私道等除排雪助成 21,000千円 排雪用車両借上 32,395千円 ほか	651,266	113,350
橋りょう維持費	(新) 倶登山橋修繕工事19,000千円 ほか	19,693	△ 34,450
河川改良費	(新) 八号川河川維持工事 河川清掃、維持用機械借上 ほか	3,070	△ 4,436
北7条通街路事業	道路改良工事 ほか	47,500	△ 168,500
都市計画決定及び変更事業	(新) 立地適正化計画策定支援業務委託 (新) 都市計画道路見直し業務委託	12,552	3,807
都市計画建築業務	(新) 倶知安町建築指導要綱見直し業務委託、 道路台帳(公道・私道)図補正業務委託 ほか	7,881	4,964
空家対策事業	空家等対策審議会、空家等危険予防 ほか	231	△ 10
都市公園管理業務	(新) 旭ヶ丘公園水遊び広場柵改修工事 芝生管理業務、清掃業務、公園設備修繕 ほか	74,015	23,344
百年の森公園管理	管理人報酬 ほか	2,757	39
住宅改修助成事業	耐震診断・改修助成、バリアフリー住宅改修補助 省エネ改修補助、定住化のための住宅改修補助 耐久性向上住宅改修補助	14,650	0
公営住宅建設事業	(新) ノースパークタウン連絡通路改修工事	11,700	△ 38,594
公営住宅管理経費	小破修繕、退去修繕業務委託 民間賃貸住宅家賃助成金 ほか	25,851	△ 2,121
南6条団地建替検討事業	(新) 南6条団地建替基本設計及び1号棟実施 設計業務委託	41,142	30,725
くっちゃん型住宅建設促進補助金	住宅建設促進補助 倶知安型住宅+北方型住宅 町内業者建設 倶知安型住宅 町内及び町外業者建設 若年・子育て・転入者割増し	6,400	△ 2,000
住み替え支援事業補助	高齢者世帯 200千円 子育て世帯 240千円	440	0
地域優良賃貸住宅整備事業補助金	定住促進のため、民間事業者による集合住宅の 供給に対する補助金	3,000	0
羊蹄山ろく消防組合負担金	共通 56,812千円、単独327,241千円 庁舎改修工事(自家発電設備移設等) ほか	384,053	△ 7,998
防災対策	(新) 倶知安町防災ガイドマップ作成業務委託、 (新) コミュニティ助成事業(地域防災組織育成事業)補助、防災備蓄品購入 ほか	8,667	△ 10,724

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
防災施設費	防災行政無線保守点検業務 (新)防災行政無線システム更新工事 ほか	27,430	24,287
道路橋りょう災害復旧費	被災路線修繕用重機借上、補修用原材料	759	△ 16

〇くっちゃんで交流する幸せを感じる

●交流エリアとしての質を高める

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
ニセコひらふ安全センター運営費	安全センター借上料、光熱水費 ほか	2,350	70
外国人患者通訳サービス事業補助金	事業補助 倶知安厚生病院	1,935	△ 1,274
ニセコエリア観光客受入体制整備事業	ニセコ観光圏協議会事務費負担金、観光客対応情報発信事業補助金	8,642	254
羊蹄山・ニセコ連峰環境保全事業	羊蹄山・半月湖等施設維持 (新)羊蹄山登山口看板取替工事	9,140	4,219
住居表示実施事業	(新)住居表示台帳図修正等業務委託 ほか	503	△ 12,168
観光客用防災備蓄物品整備事業	発電機、照明器具、ポータブルストーブ等	2,789	790

●交流タウンとしての魅力を高める

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
サイクルツーリズム推進事業	羊蹄ニセコ自転車走行協議会負担金 ほか	140	△ 924
路線バス(市街地・ひらふ地区)運行時刻表作成業務委託料	「バスに乗ろう」の発行費用	321	19
圃場立入禁止表示看板作成	50セット	328	42
じゃが祭り事業補助	運営補助	5,500	0
地域おこし協力隊事業	地域おこし協力隊員配置8名(増員)	38,718	5,129
観光協会事業補助	協会事業運営補助	120,509	41,531
観光施設維持管理事業	サンスポーツランド、ひらふ第1駐車場等維持管理経費	21,209	706
観光パンフレット等作成	ニセコエリアナビ(日本語・英語) ほか	1,255	△ 2,165
雪トピアフェスティバル事業補助	運営補助	3,200	0
真夏のくっちゃん雪ダルマ事業補助	事業補助	500	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
ひらふスキー場第1駐車場安全対策事業	ひらふスキー場第1駐車場安全管理業務委託	10,120	2,938
ニセコひらふ地区シンボルゲート形成事業	ひらふスキー場第1駐車場整備に係る検討調査	37,147	26,147
ニセコHANAZONOリゾート連絡交通補助事業	(新)花園リゾート～ひらふ間のシャトルバス運行事業に対する補助	8,400	新規
集客観光イベント支援事業	ニセコフリースタイルセッション事業補助金 ほか	80	△ 300
景観づくり制度等の構築事業	(新)景観デザイン会議謝礼 (新)準都市計画区域等変更図書作成業務委託 ほか	8,868	△ 2,779
北海道新幹線推進事業	北海道新幹線建設負担金、新幹線PR ほか	148,708	78,754
北海道新幹線倶知安駅西口整備事業	(新)北海道新幹線倶知安駅周辺エリア関連計画及び基本設計業務委託 (新)西口駅前広場測量業務委託	25,295	15,422
旭ヶ丘総合公園のあり方検討会事業	(新)旭ヶ丘総合公園の基本構想見直しを含めた方針の検討を進める	122	新規
公衆無線LAN環境整備事業	運用保守	2,163	△ 7,404

●交流タウンとして多文化共生を実現する

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
国際観光推進員設置	総合政策課に配置1名	3,053	39
姉妹都市交流費	サンモリッツ市との青少年交流事業ほか	1,169	0
外国人転入生受入事業	外国人転入生受入緊急派遣通訳ほか報酬等	320	0
町民向け英語研修事業	事業委託料 ほか	1,466	△ 1,195

●特別会計・企業会計

項 目	事 業 内 容		事 業 費	対前年度比較
国民健康保険事業	一般会計繰入金 160,010千円		495,263	△ 4,546
後期高齢者医療事業	一般会計繰入金 58,894千円		191,622	4,066
介護保険事業	介護保険サービス事業特別会計		8,035	126
公共下水道事業	一般会計繰入金 297,476千円		755,655	△ 19,076
地方卸売市場事業	地方卸売市場事業特別会計		8,128	2,476
水道事業(企業会計)	建設改良工事	収益的収入	358,352	12,725
	・新比羅夫浄水場建設事業	支出	327,585	9,713
	・重要給水施設配水管新設工事	資本的収入	1,174,339	764,378
	・北7条街路事業に伴う配水管布設替工事 ほか	支出	1,360,180	757,009



俱知安町民憲章

1. 仕事を工夫し、力をあわせ豊かな町をつくりましょう
1. 郷土を愛し、教養をたかめ、文化の町をつくりましょう
1. 自然をいかし、環境をととのえ、美しい町をつくりましょう
1. きまりを守り、親切に助けあい、明るい町をつくりましょう
1. 未来に希望をもち、若さにあふれた、伸びゆく町をつくりま
しょう